

2020年11月5日

報道関係各位

Queen Bee Capital 株式会社

海外送金及び被仕向送金（受取）インフラ事業における GMO ペイメントゲートウェイ株式会社との協業に基本合意 ～同社のデジタルファーストな海外送金・受取サービスの構築に寄与～

海外送金・被仕向送金サービスを提供する、資金移動業者（関東財務局長第 00010 号）のクイーンビーキャピタル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：SHENBO HUANG、以下「当社」）は、本日 2020 年 11 月 5 日（木）、GMO インターネットグループにおいて、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成以下「GMO-PG」）と海外送金及び被仕向送金（受取）インフラ事業において協業することに基本合意いたしました。

当社は本協業を通じて、GMO-PG が提供する、日本国内の個人や企業が「ネット完結」「安価な手数料」「当日中の着金」で海外への送金や、海外からの送金受取ができる、デジタルファーストな海外送金・受取サービス構築への寄与を目指してまいります。なお、GMO-PG からの本サービスの提供は、2021 年春頃を目指しております。

協業の背景

日本国内から海外諸国への個人間送金市場は、2014 年から 2019 年の年平均成長率が 10.7%、2019 年の個人間送金額が前年比 8.5%増の 7,030 億円と成長を続けています^{※1}。その背景の一つとして、日本企業による高度外国人材の受け入れや、日本在留資格を持つ人々への就労の促進によって、外国人労働者が年々増加し続けていることが挙げられます^{※2}。また、海外送金や被仕向送金（受取）が生じる企業間貿易は、2019 年の輸出入送金額が 155.3 兆円^{※3}にのぼり、企業間送金・被仕向送金の市場規模は大きなものとなっています。

しかし、日本国内における海外送金や海外からの送金受取は、身分登録や送金指示などの煩雑な手続きが必要なうえ、仕組み上複数の銀行が関与するため手数料が高く、着金まで 1 週間以上かかることもあるのが現状です。

一方、GMO-PG では 2015 年 4 月より、国内の EC・オンラインサービス事業者向けに、返金・送金業務を効率的かつ安価に行える「GMO-PG 送金サービス」を提供しています。昨今、様々な業界のビジネス活動がポータルレス化するなか、工数やコストを最小限に抑え、スピーディーに海外口座への送金を可能にするサービスの要望が寄せられるようになっており、GMO-PG ではそうした要望に応えるサービスの提供を検討していました。

このような背景のもと、当社は、この度 GMO-PG が目指す、「個人や企業がデジタルファーストで簡単・安価・短期間に海外送金・受取ができるサービスの展開」に、海外送金サービス「PayForex」及び被仕向送金サービス「PayForex Incoming」のシステムの利活用で寄与すべく、協業に基本合意いたしました。

当社は GMO-PG と共に、日本国内の個人・企業に向けて「ネット完結」「安価な手数料」「当日中の着金」を実現する新たな海外送金・受取サービスを構築し、GMO-PG による 2021 年春頃の提供を目指してまいります。

※1 日本銀行「国際収支統計」

※2 厚生労働省『外国人雇用状況』の届出状況まとめ（令和元年 10 月末現在）

※3 財務省「財務省貿易統計 年別輸出入総額（確定値）」

Queen Bee Capital 株式会社について

Queen Bee Capital 株式会社は、「自由な発想で新たなクロスボーダー決済を創出する」をビジョンに掲げ、グローバルな金融知識と高度な技術力を武器にサービスを提供しています。2011 年から開始した「PayForex」は、送金したい相手の海外銀行口座へお金を送るサービスで、取扱通貨は 30 種類、200 以上の国と地域への送金が可能です。

■ 『PayForex』 の特徴

1) 対象国の広さ

200 以上の国・地域への送金が可能です。(2020 年 11 月 5 日現在)

2) スピード送金

スピード送金のサービスを利用すると、21 ヶ国と EU 圏は、独自ネットワークで 24 時間以内に着金が可能です。また、銀行口座への送金だけでなく、フィリピンやベトナム等の一部地域は「現金受取」・「E-Wallet」も可能です。

3) 割安な送金手数料^{※4}

例えば 10 万円分を現地通貨で送金する場合の手数料は、フィリピン宛は 1,000 円、ベトナム宛は 500 円と非常に安価な送金手数料設定です。

※4 送金手数料は随時更新されます。最新の情報は手数料一覧でご確認ください。

PayForex 送金手数料一覧 <https://www1.payforex.net/todayfee>

4) 多言語で取引をサポート

海外送金の取引画面は日本語のほか、英語、中国語、ベトナム語、タイ語、タガログ語、ベンガル語、インドネシア語、モンゴル語に対応しています。またコールセンターは、日本語のほか、英語、中国語、ベトナム語、タイ語、タガログ語、ベンガル語、ヒンドゥー語、ネパール語、インドネシア語、ロシア語に対応しており、外国人のお客さまのサポートも充実しています。

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について

ネットショップなどのオンライン事業者、NHK、国税庁や東京都等の公的機関など 10 万店舗以上の加盟店に、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを提供しています。

決済サービスを中心に、加盟店の成長に資する付加価値サービス、金融技術を活用した決済手段や資金ニーズに対応するサービスを提供し、年間決済処理金額は 5 兆円を超えています。(GMO-PG 連結企業群 2020 年 6 月末現在)

決済業界のリーディングカンパニーとして、キャッシュレスや DX 化を進める事業者や金融機関に対して、各種決済・金融関連のソリューションやプラットフォームの提供、決済インフラの構築などを行っています。また、海外での決済関連サービス展開や海外企業への戦略的投融資などグローバル展開も進めています。

参考 URL

海外送金サービス「PayForex」	https://www.payforex.net/
被仕向送金サービス「PayForex Incoming」	https://www.queenbeecapital.com/payforexincoming/
GMO-PG WEB サイト	https://www.gmo-pg.com/

<会社概要>

会 社 名	クイーンビーキャピタル株式会社
事 業 内 容	資金移動業、EC サイトの運営、開発、決済情報ソリューションの開発・提供
登 録	関東財務局長第 00010 号
加 入 団 体	一般社団法人日本資金決済業協会第 00431 号、日本代理収納サービス協会事務局（JCAA）、 一般社団法人 Fintech 協会
設 立	2007 年（平成 19 年）9 月
代表取締役	SHENBO HUANG
資 本 金	5 億 7690 万 5 千円（資本準備金含む）
所 在 地	〒105-0003 東京都港区西新橋二丁目 8-6 住友不動産日比谷ビル 11 階
TEL/FAX	TEL:03-6809-2785 / FAX:03-6809-2786

本件に関するお問い合わせ

クイーンビーキャピタル株式会社 広報担当 玉山由美
Tel : 03-6809-2794 (Direct) Mail : info@queenbeecapital.com